1.　件名：原子力安全推進協会との情報交換に係る面談(第 37 回定例情報交換会)

2.　日時：令和 2 年 10 月 1 日（木）15:00～16:15

3.　場所：原子力規制庁　8 階会議室（全参加者 TV 会議システムを利用）

4.　出席者

原子力規制庁　　原子力規制企画・基盤課　片岡専門職、飛田専門職、坂本係員

原子力安全推進協会　システム基盤部長（執行役員）　他 4 名

5.　要旨

1）原子力安全推進協会より、以下の項目に関する説明を受け、情報交換等を行った。

- 原子力安全推進協会におけるスクリーニング状況について：
  配布資料 1 を用い、国内プラントに水平展開すべき海外の事故・トラブル事例の選定とその理由について説明を受けるとともに意見交換を行った。
- 国内外の事故・トラブルに係る情報に関する質問事項への回答：
  配付資料 2 を用い、国内プラントにおける同種の事故・トラブルの可能性や対応状況について詳細な説明を受けた。

2）その他

- 今後の定例会合の進め方について：
  定例会合の役割や意義について意見交換を行った。また、議論の活性化に向けた方策について、引き続き協議していくことが合意された。

6.　配布資料

[1]　OE 情報スクリーニング状況（第 37 回定例情報交換会以降）（資料 1）

[2]　第 37 回　定例情報交換会御質問事項への回答（資料 2）